

考動力×機動力～自ら考え行動し、共に目的を遂行できる組織へ～

さんか

SANKA!



Thanks & Challenge

～IYファミリーを繋ぐ笑顔の輪～

VOL.
535

イトーヨーカドー労働組合
結成50周年記念事業・行事

令和3年9月28日発行

特 | 集 | 号

50 iy YEARS



表紙デザイン: IY Discovery Awards入賞作品

INDEX

- 02 中央執行委員長挨拶
- 03 労働組合結成50周年記念事業・行事 概要
- 05 記念イベント<第1弾> 感謝“Thanks”
 - IY Discovery Awards
 - 50周年記念フォトフレーム
- 10 記念イベント<第2弾> 挑戦“Challenge”
 - 50周年記念クイズ
 - 50秒 Movie Challenge
 - #CheerRingShip2021
- 16 記念イベント<集大成>“Finale” 特別生配信番組
- 17 労働組合結成50周年記念品
- 18 History

中央執行委員長挨拶

「感謝」組織を築き 支えて下さった皆様へ

イトーヨーカドー労働組合は2020年(令和2年)10月22日をもって、組合結成50年を迎えることができました。組合結成から、これまで発展に尽くしてこられましたOB、OGの皆さんをはじめ、大所高所からご指導いただきました上部団体の皆様に深く感謝申し上げます。また、これまで50年間、良好な労使関係を築くことが出来たのも、ひとえに経営の皆様の深いご理解とご協力のお陰です。そして何より、労働組合の考えに賛同し、活動に参加・参画いただいた多くの組合員とご家族のお支えがあったことです。今後も引き続き宜しくお願いいたします。

私たち労働組合は、結成時に掲げた「潤れた井戸から水は汲めない」「組合員による組合員のための組合活動」「皆は一人のために一人は皆のために」という三つの基本的な考え方を大切に、50年が経過した今も変わることなく、その時々々の環境やニーズに対応した活動に取り組んできました。また、この事と同時に「企業の発展や成長が私たちの雇用の維持と、労働条件の向上に繋がる」という考えから「IAM(アイアム)運動」という生産性向上運動を展開し、その精神は今日の「IY ISM(アイワイ・イズム)」に引き継がれています。

結成20周年には、自分時間をより充実したものとという組合員のニーズに対応した福利厚生サービス「パンプキン事業」をスタートし、現在も多くの方々にご利用いただいています。25周年より地域社会、国際社会とのネットワークづくり、相互扶助を目的とした、イトーヨーカドー労働組合



イトーヨーカドー労働組合
第9代 中央執行委員長
渡邊 健志

のボランティア活動「IVY(アイヴィー)」を展開しています。また、30周年には「WE LOVE IY」をテーマに「IYファミリー感謝祭」として、マンパワーを実感できる活動に取り組みました。イトーヨーカ堂で働く仲間とその家族、そして地域の多くのお客様に支えられている事への感謝と共に、より一層の相互の信頼関係を深めていく機会づくりとなり今日の活動に繋がっています。そして、40周年には、働く一人ひとりが、お客様視点に立った商売について自ら考え行動に繋げていく事で「魅力あるIY」を目指していく活動「全員参加の座談会」、売人としての基本姿勢「IY ISM(アイワイ・イズム)」を掲げ取り組んできました。こういった変遷を受け、組合結成50周年記念事業・行事ではこれまでの50年への感謝と次の50年に向け挑戦していく活動「Thanks&Challenge」に取り組んできました。

【周年事業に取り組む目的】

- ① 組合結成50年間の活動の軌跡と成果の総括
- ② 強い組織基盤づくりに向けた組合員の意識改革

また、激変する環境変化に対応していくために、2021年度より5ヵ年の中期目標「IY VISION 2025」に皆さんと共に取り組んでいきます。これからも労働組合は、次の50年に向けて結成以降、大切にしてきた「基本」を継承し、その時々々の環境変化を正しく認識した上で、一步一步、着実に組合員の皆さんと共に新たな活動に挑戦し続けていきます。新たな時代を共に創っていきましょう。

労働組合結成50周年記念事業・行事 概要

50周年記念事業・行事コンセプト

未来・創造・IY

1970年(昭和45年)10月に、イトーヨーカドー労働組合が結成されて以降、節目の年に「これまで組織を支えて頂いた方々への感謝」とその時々々の時代環境の変化や組合員のニーズ、IYの抱える課題などを正しく認識した上で、「将来を見

据え、新たに挑戦すべき事」について、組合役員間で協議・検討し周年事業・行事を行ってまいりました。

その視点は、常に「今後、先々の環境変化にどのように対応していくべきか、そのためにどういった活動に取り組むべきか」というものでした。2020年の結成50周年を迎えた年に「新型コロナウイルス感染症」という未曾有の危機の発生により私たちを取り巻く環境は、あまりにも早く、そして大きく変化し、これまでの社会環境・政治・経済の構造や仕組みなど世の中全てのことに多大な影響をもたらしました。そして、Withコロナ、ポストコロナ時代の社会において、様々な変化と共に、新たな社会像・社会的価値観の変化が起きています。

このような未曾有の危機を乗り越えるためにも、今こそ組織を再建する時であり、組合員が一致団結して「新時代を拓く」ことが求められています。それらを踏まえ、コロナ禍により延期・再考してきた「労働組合結成50周年記念事業・行事」を2021年度下期より実施しました。

労働組合が大切にしてきた「組合員の参加・参画による、コミュニケーションの充実」に繋がる取り組みを通じて、組織や個々の原点回帰を促しつつ、将来に向けた組織の総点検と新たな未来を創り上げていく機会に繋がりました。

今回のSANKA!では、労働組合結成50周年を機に取り組んだ様々な記念事業・行事を紹介いたします。

★主な記念事業・行事一覧★

— 感謝“Thanks” —		
記念式典	ゾーン労使を対象に、これまでの活動への感謝を伝え、より良い労使関係構築に向けて機会やより良い健全な労使関係に向けて記念式典を開催	2020年1月実施
労働組合ロゴマーク	未来を創造するシンボルとして組合員よりロゴマークのデザイン案を公募し、労働組合のロゴマークを作成	2020年6月実施
労働組合結成50周年記念誌 アニバーサリー・ブック50th	イトーヨーカドー労働組合を支えてくれた全ての歴史への「感謝」の気持ちを1冊にまとめ、未来へ歴史を残す	2021年9月発行
ヒストリー映像	映像にて組合員と歩んだ50年の歴史を振り返り、未来に向けたメッセージを伝える	2021年8月配信
IY Discovery Awards	記念イベントとして、IYファミリーの新たな感性の発見と発掘を目的としたフォト・アートコンテストをオンライン上で開催	2021年6月実施
オリジナルフォトフレーム	周年特設サイト内でオリジナルフォトフレームを作成し楽しめるツールとして発信	2021年6月配信

— 挑戦“Challenge” —		
IY VISION 2025	2020中期ビジョンの成果と課題、組合員意識調査の結果等を踏まえた2021年～2025年までの労働組合としての新たなビジョンを策定	2021年2月策定
IY ISM手帳	カバー素材の変更や労働組合ロゴを採用した新たな手帳を全組合員を対象に配布	2021年2月発行
50周年記念クイズ	記念イベントとして、労働組合の歴史をテーマに50問のクイズをオンラインで実施	2021年7月実施
50秒Movie Challenge	感謝・挑戦をテーマに各支部で組合員の参加による50秒の映像作品を作成	2021年7月実施
#CheeRingShip2021	「サステナブル」をテーマに環境配慮商品購買促進キャンペーンを実施	2021年7月実施
IVY募金	「持続可能な社会」の実現に向けて、募金の使用用途である「国際・社会貢献」の比率を20%に変更	2021年7月実施

— 集大成“Finale” —		
特別生配信番組	記念イベントの集大成としてYouTubeを活用し、これまで開催してきた記念行事の表彰式やゾーン対抗クイズ大会などのオンラインイベントをライブ配信	2021年8月配信

労働組合結成50周年を祝して取り組んできた記念事業の内容について紹介します。

記念式典

イトーヨーカドー労働組合は、企業内労使及び上部団体を含めた多くの方々に日々支えられています。組合結成50周年を記念して組合諸活動にご協力・ご配慮いただいているZM・SM・支部代表委員長を対象に感謝の意を伝え、今後の更なる発展に向けて、記念式典を開催いたしました。

2020年1月23日(月)、29日(水)～31日(金)の期間でゾーンごとに開催し、総勢207名の方に参加いただきました。式典では、各ゾーン労使にて労働組合の歴史を振り返り、会社側より結成50周年を記念し祝辞を頂戴しました。

※外部組織をお招きして開催を計画していた記念式典は新型コロナウイルス感染症により中止



記念誌 アニバーサリー・ブック50th+ヒストリー映像

「歴史を継承し、未来を創る」

労働組合結成当初から50年間の労働組合の活動の歴史を冊子と映像にまとめました。

冊子は、伊藤名誉会長など労働組合の歴史に深く関わりがある方からの特別寄稿文をはじめ、様々な視点から労働組合の歴史を振り返ることができ。また、映像ではオリジナルアニメーションを交え歴史と未来を表現しています。



イトーヨーカドー労働組合結成50周年記念特設サイトはコチラ ※7桁の社員番号とパスワード「iyu50」を入力してください。閲覧可能期間:2021年12月31日まで

労働組合ロゴマーク



組合員からの公募で完成

イトーヨーカドー労働組合のシンボルとなるロゴマークを、組合員から公募したデザインを基に作成しました。

《デザインコンセプト》

- 色: 「潤れた井戸から水は汲めない」という「水」の要素と青色が持つ「信頼・誠実」を意味している。
文字: 「Y」は組合員を表し、IとYをつなげることで組合員同士がつながるという「連帯」と「UnionのU」を表している。
鳩: 「労使は鏡」という意味や「労使が健全に向き合うことが会社の成長につながる」という考え方から鳩は右向きを採用。また会社ロゴと比べて鳩の翼が一枚多いが、これは労働組合として組合員が安心して働くため、さらに会社を成長させていくための「新たな翼(提案・アイデア)」を提案しつづける組織でありたいということを表している。

デザインの基となった組合員作品



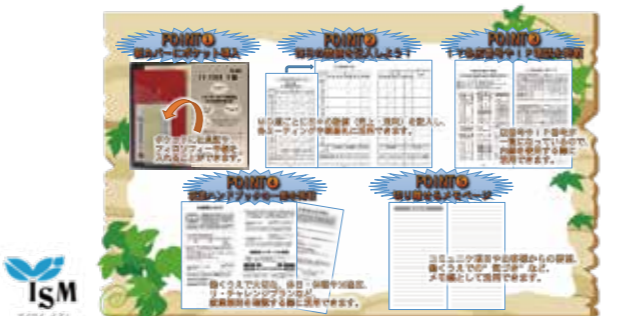
IY VISION 2025

イトーヨーカドー労働組合は2021年度より「5年後にめざす姿」を中期ビジョンとして描き、4つの挑戦を掲げ取り組んでいます。組合員の幸せ実現に向けて各挑戦の達成目標を設定し、単年度の活動方針に反映させながら着実に進めていきます。

- 挑戦I: 組織力: 環境変化に対応できる組織体制づくりと役割の明確化
挑戦II: 機能性: 組合機能の発揮と生産性向上運動の推進
挑戦III: 社会性: 社会的価値を生む活動推進と政治活動への参画
挑戦IV: 連帯感: 上部団体・グループのスケールメリットによる相互扶助の実現

IY ISM手帳

IYISM手帳は、組合員一人ひとりが商売の原点である「数値」に対し、日々関心を持つことで業績向上を目指す生産性向上運動の一環として発行しています。



Thanks & Challenge

～IYファミリーを繋ぐ笑顔の輪～

「Thanks&Challenge ～IYファミリーをつなぐ笑顔の輪～」をイベントテーマに、2021年6月～8月の3か月間で「感謝」「挑戦」「集大成」の3つのテーマに沿った50周年記念イベントを「中央・ゾーン・支部」が一体となり実施しました。

SPECIAL WEB SITE

イトーヨーカドー労働組合結成50周年記念特設サイトはコチラ ※7桁の社員番号とパスワード「iyu50」を入力してください。閲覧可能期間:2021年12月31日まで



2021年6月より、50周年記念イベントの特設サイトを開設しました。ログインは社員番号と専用パスワードを使用し、個人のスマートフォンからでも簡単にアクセスできるようにすることで、全国のIYファミリーがいつでもどこでも参加できるイベントとして展開しました。

中央執行委員長挨拶・History



お祝いメッセージ



CONTENTS



「感謝Thanks」参加型イベント IY Discovery Awards

「挑戦Challenge」参加型イベント 50周年記念クイズ・50秒Movie Challenge



2021年5月末に、特設ホームページ内で開催される50周年記念イベントへ参加できるアクセス方法を記載した「招待状」を全従業員に配布しました。



2021年6月は、「感謝Thanks」をテーマに投稿作品を通じて仲間の新たな一面を発見する「IY Discovery Awards」を開催しました。



2021年7月は、「挑戦Challenge」をテーマに労働組合の歴史を学べる「50周年記念クイズ」や支部の仲間への感謝や挑戦をテーマにした「50秒MOVIE」の作成を実施しました。

MAIN IVENTS Finale

2021年8月は、「集大成Finale」をテーマにYouTubeLiveを活用した特別生配信番組を配信し、6月・7月のイベントの表彰式やゾーン対抗クイズ大会、視聴者プレゼント等の周年事業の集大成として全支部参加で実施しました。

次ページから50周年記念イベントの詳細を紹介します！



IY Discovery Awards

記念イベント第1弾として、特設サイト内で「IY Discovery Awards」フォトコンテストとアートコンテストを開催しました。応募対象者は全ての「IYファミリー」（組合員・社員・ご家族・地域社会、お取引先様）とし、「感謝」をテーマに数多くの作品を応募いただきました。このイベントはIYファミリーが感じる多様性のある「感謝」について、写真とアートという作品を通じて組合員の新しい感性の発見・発掘と、ゾーン・支部内の連携強化やコミュニケーションの活性化に繋げることを目的に開催しました。

本イベントは個人応募と支部応募の2種類で実施し、6月1日～31日を作品応募期間、7月1日～25日を表彰作品審査期間としました。審査は組合員一人一人がお気に入り投稿作品の「きゅん!」を押し、最優秀賞をめざして投票数を競い合うことで、盛り上がりました。皆さんが心惹かれた作品はいくつありましたか??

— 応募数 —
414 作品

Thanks Photo Contest



【イベント内容】

IYファミリーが家庭や趣味や故郷で“幸せを感じた時”への「感謝」や新型コロナウイルス感染症が終息したら、自らが「感謝」し、ご褒美で“行きたいところ”や“食べたい物”を写真にメッセージを添えて特設サイトに応募

— 応募数 —
21 作品

Thanks Art Contest



【イベント内容】

用紙やサイズ等の表現方法に制限は設けず、自由な発想で、家族や友人と体験した“楽しかった思い出”への「感謝」や職場・仲間への「感謝」を絵画やアートにメッセージを添えて特設サイトに応募

フォト・
アートコンテスト
共通投票

特設サイトに投稿された応募作品に対し、IYファミリー全員で「きゅん!」ボタンを押して投票し、投票数上位を表彰対象としました。また、「きゅん!」件数の上位の“支部”や“個人”に対し表彰状と特別記念品を贈呈しました。

◀ きゅん!数 Thanks Photo:10,590件 Thanks Art:1,068件 ▶

Thanks Photo Contest

応募された作品に込められたエピソードは、QRコードから見るすることができます♪
気になる作品の詳細を見てみよう!!

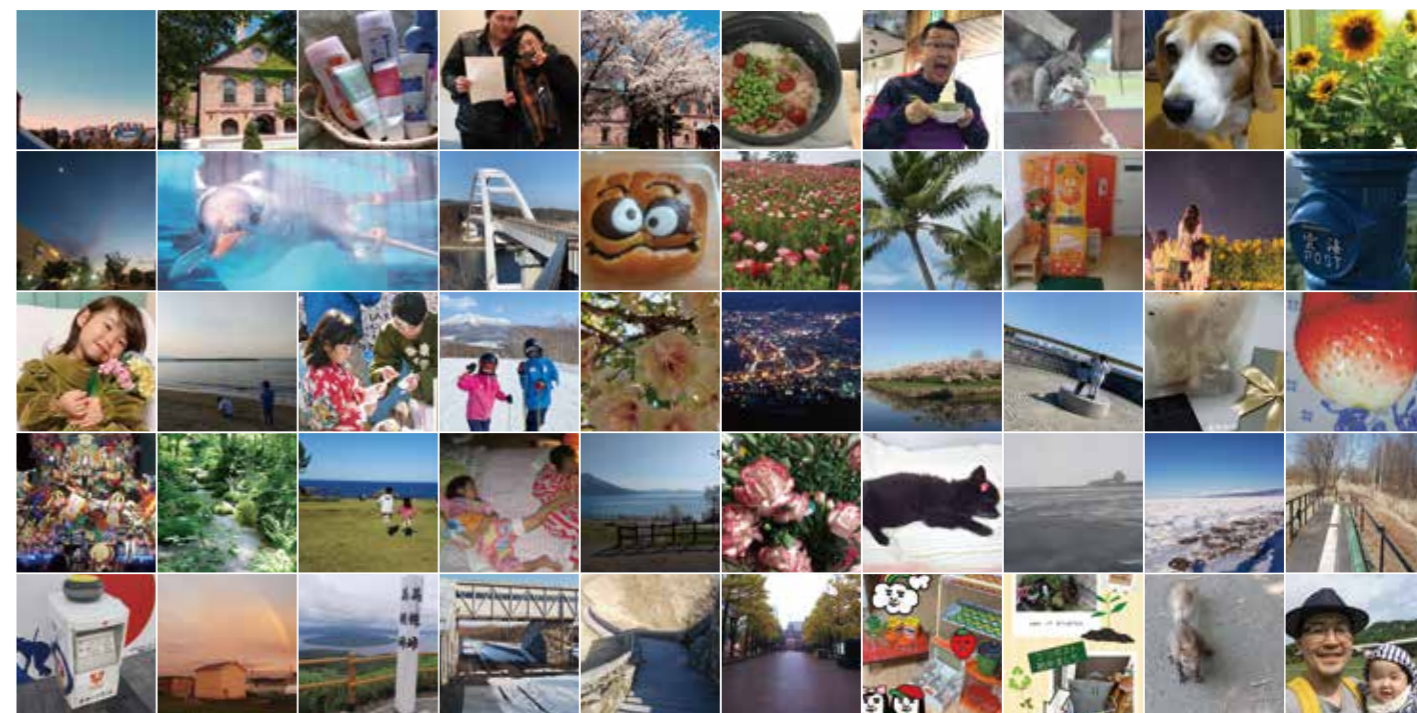
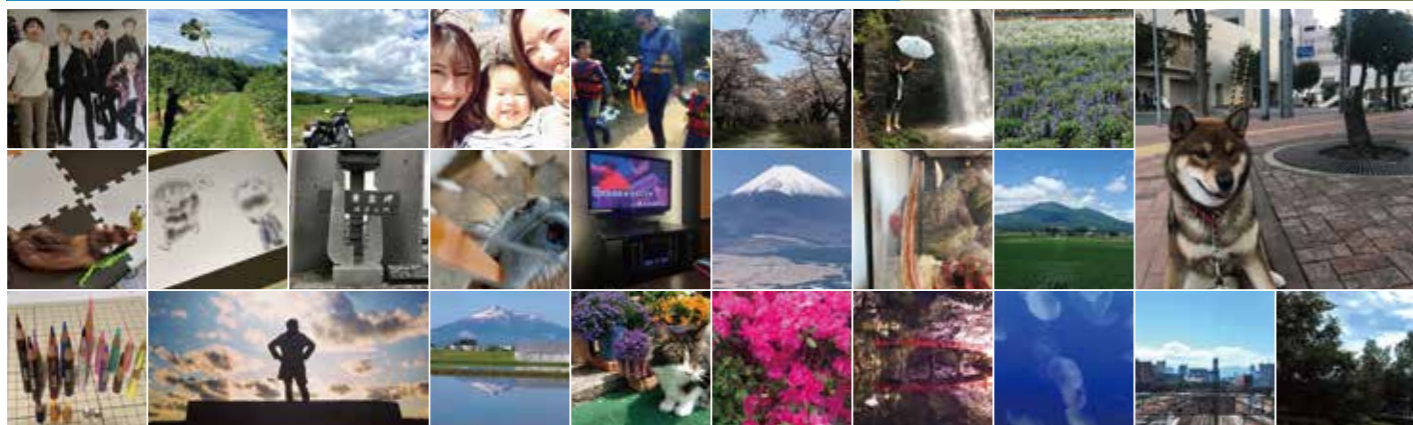
ヨークゾーン 応募作品一覧

QRコードから詳細を見てみよう!



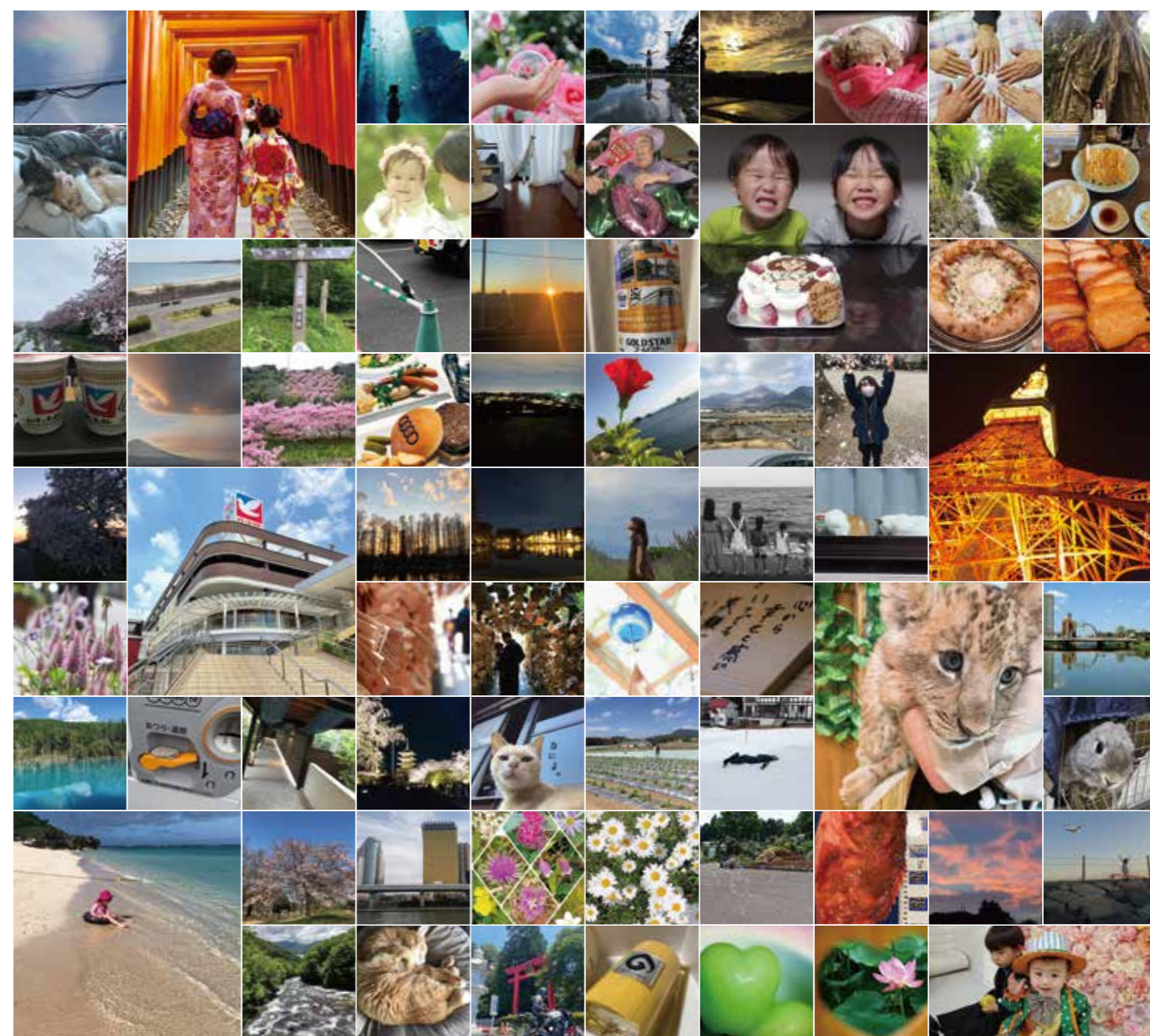
北海道東北ゾーン 応募作品一覧

QRコードから詳細を見てみよう!



東武埼京ゾーン 応募作品一覧

QRコードから詳細を見てみよう!



京葉常磐ゾーン 応募作品一覧

QRコードから詳細を見てみよう!



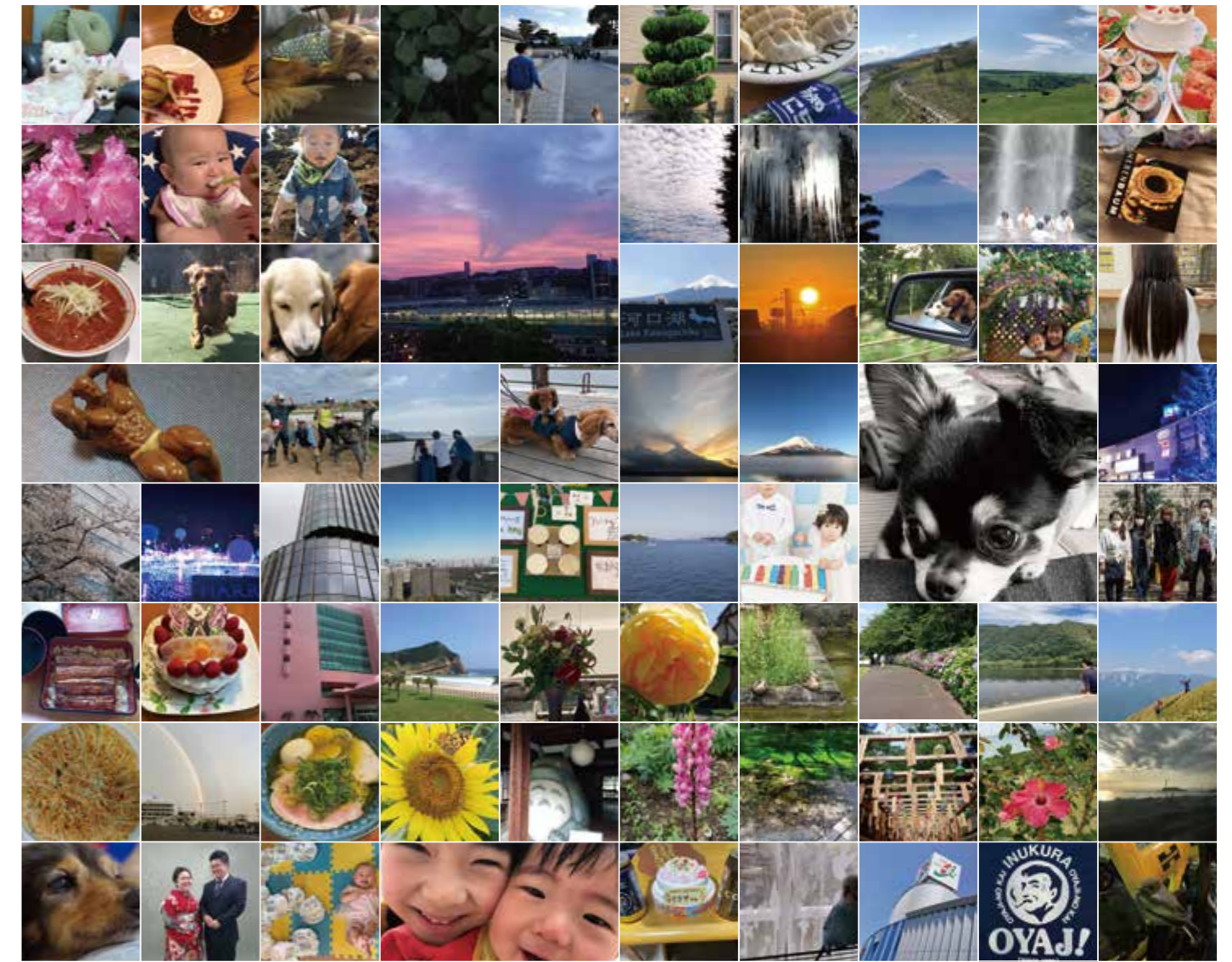
東海京浜ゾーン 応募作品一覧

QRコードから詳細を見てみよう!



多摩武蔵ゾーン 応募作品一覧

QRコードから詳細を見てみよう!



中京関西ゾーン 応募作品一覧

QRコードから詳細を見てみよう!



本部ゾーン 応募作品一覧

QRコードから詳細を見てみよう!





Thanks Art Contest

応募された作品に込められたエピソードは、QRコードから見るができます♪
気になる作品の詳細を見てみよう!!

応募作品一覧

QRコードから詳細を見てみよう!



50周年 記念の オリジナルの フォトフレーム

フォト・アートコンテストと連動して、スマートフォン等の個人端末に保存されている写真を使ってオリジナルデザインのフォトフレームを作成できるコンテンツを特設サイト内で実施しました。このオリジナルフォトフレームは、あなたの写真、頑張っているあの人、忘れられない思い出の写真を“感謝”“挑戦”をテーマにしたオリジナルのフォトフレームに入れて、スマートフォン用の壁紙を作ることができる機能です。

STEP 1



テンプレートを選択

STEP 2



好きな写真を選択

STEP 3



メッセージを入力



イトーヨーカドー労働組合
結成50周年記念特設サイトはコチラ
※7桁の社員番号とパスワード
「Iyu50」を入力してください。
閲覧可能期間:2021年12月31日まで


4 記念イベント《第2弾》 挑戦“Challenge”



記念イベント第2弾として、「50周年記念クイズ」を特設サイト内で前半戦と後半戦に分けて開催しました。問題は50周年にちなんで、2021年度の現役中央執行委員がイトーヨーカドー労働組合の歴史や組合活動の中から50問用意しました。

本SANKA!では、特設サイトで実際に行われた50問(前半25問、後半25問)を紹介し、難しかった問題等、是非もう一度、チャレンジしてみてください。全問正解をめざして、皆さん楽しく労働組合について学ぼう!!

前半戦 問題	選択①	選択②	選択③	選択④
問 1 イトーヨーカドー労働組合の2021年度活動スローガンは何でしょうか?	講堂力×機動力	行動力×機動力	考動力×機動力	考動力×軌道力
問 2 結成20周年事業としてスタートしたボランティア活動の名称は何でしょうか?	I V Y 活動	I Y V 活動	I Y B 活動	I Y A 活動
問 3 イトーヨーカドー労働組合の結成は何月何日でしょうか?	10月21日	10月22日	11月21日	11月22日
問 4 昭和50年に要求した年間休日は何日でしょうか?	105日	110日	115日	120日
問 5 1970年にイトーヨーカドー労働組合が発足した時の名称は?	イトーヨーカドー労働組合	伊藤洋華堂労働組合	I Y 労働組合	イトーヨーカ堂労働組合
問 6 平成6年に緩和され営業時間延長のきっかけとなった法律は何でしょうか?	大規模小売店舗法	大規模安売店舗法	小規模小売店舗法	中規模小売店舗法
問 7 昭和48年に持家融資制度が導入されました。当時の最高融資額はいくらだったでしょうか?	1,000万円	1,500万円	1,800万円	2,000万円
問 8 昭和47年4月18日に開催された新入社員歓迎行事にゲスト出演したアーティストは誰でしょうか?	沢田 研二	野口 五郎	西城 秀樹	郷 ひろみ
問 9 I Y I S M の「I S M」正しい組み合わせはどれでしょうか?	I=愛情・S=絆・M=身だしなみ	I=挨拶・S=信念・M=身だしなみ	I=挨拶・S=絆・M=身のこなし	I=挨拶・S=絆・M=身だしなみ
問 10 イトーヨーカドー労働組合のロゴマークはどれでしょうか?				
問 11 昭和57年当時イトーヨーカ堂〇〇〇部が実業リーグで優勝しました。優勝したのは何部でしょうか?	野球部	サッカー部	バスケットボール部	バレーボール部
問 12 みんなが選んだ1973年の労働組合5大ニュースの第1位に選ばれたニュースは何でしょうか?	新体制でスタート	8時閉店成る	MD、MGR 休日増加	冬期一時金 2対3の枠破る
問 13 イトーヨーカドー労働組合結成時の発起人は何名だったでしょうか?	8名	18名	28名	38名
問 14 2005年〇〇〇社員の仲間作りにより労働組合に約15,000人の新しい仲間が加わりました。〇〇〇に入る言葉は何でしょうか?	ナショナル	エリア	パートナー	ヘルパー
問 15 上部団体である「セブン&アイグループ労働組合連合会」のロゴマークはどれでしょうか?				
問 16 昭和59年に労使協働による開発を経て導入された、労務管理の平準化を目的としたシステムは何でしょうか?	C S R	タイムレコーダー	MH最適化	C I S
問 17 1977年1月に開催した労働組合&健康保険組合共催の3泊4日スキーツアーの参加人数は何人でしょうか?	240人	380人	490人	810人
問 18 1984年度より導入された「活動の分権化と柔軟な組織づくり」を目指して成果を上げた新体制は何でしょうか?	パートナー委員制	支部代表委員長制	ブロック長制	ゾーン議長制
問 19 I V Y 募金活動のスタート時の当初のフレーズは「コーヒー〇杯の愛を募金しよう」でしたが、何杯だったでしょうか?	1杯	2杯	3杯	4杯
問 20 昭和53年の臨時大会スローガンは「〇〇〇を確立し愛ある組織をめざそう」ですが、〇〇〇に入る言葉は何でしょうか?	組合活動	募金制度	献血制度	慈善活動
問 21 2000年8月8日、22日にI Y ファミリー大感謝祭が盛況に開催されました。何万人を超えるI Y ファミリーが参加されたでしょうか?	5万人	6万人	7万人	10万人
問 22 「さんか」100号で実施したアンケート集約で「さんか」を必ず読むと答えた比率は何%でしょうか?	15%	21%	33%	45%
問 23 昭和52年6月7日に品川スポーツランドで開催された労働組合の祭典の名称は何でしょうか?	パンクンフェスタ	I V Y ファミリー	ユニオン祭り	ピバヤング
問 24 イトーヨーカドー労働組合の機関紙「さんか」(Vol.532)の表紙はどれでしょうか?				
問 25 1978年定期大会で今年度の指針として挙げられた言葉は何でしょうか?	ゴーフォーイット	オンリーワン	ポジティブ	ネバーギブアップ

後半戦 問題		選択①	選択②	選択③	選択④
問 1	2001年に実施した「BUY IYGキャンペーン」の応募比率の1位は何支部だったのでしょうか？	加古川支部	津田沼支部	深谷支部	姉崎支部
問 2	現在はUAゼンセン（略称）と呼ばれている上部団体について、イトーヨーカドー労働組合の結成当時の名称は？	UAゼンセン同盟	全織同盟	UIゼンセン同盟	全戦同盟
問 3	2010年4月にイトーヨーカドー労働組合結成40周年事業として、新たに開設されたコミュニケーションツールは何でしょうか？	イトーヨーカドー労働組合ホームページ	イトーヨーカドー労働組合YouTube	イトーヨーカドー労働組合アプリ	イトーヨーカドー労働組合相談室
問 4	2021年度活動スローガンのイラストはどれでしょうか？				
問 5	2009年に第1回全国ゾーン運動会が35ブロックで開催されました。参加人数は約何人だったのでしょうか？	約5,500人	約7,700人	約11,000人	約110,000人
問 6	イトーヨーカドー労働組合結成30周年記念ファミリー大感謝祭のメイン会場の司会者は誰でしょうか？	石橋 貴明さん (お笑いタレント)	笠井 伸輔さん (アナウンサー)	桂 南光さん (落語家)	萩本 欽一さん (コメディアン)
問 7	歴代の中央執行委員長の中で「柳澤 光美氏」はイトーヨーカドー労働組合の何代目中央執行委員長でしょうか？	3代目	4代目	5代目	6代目
問 8	イトーヨーカドー労働組合の現中央執行委員長の氏名の正式な漢字はどれでしょうか？	渡辺 健志 氏	渡邊 健志 氏	渡部 健志 氏	渡邊 健志 氏
問 9	イトーヨーカドー労働組合結成50周年記念イベントの招待状の正しい表紙はどれでしょうか？				
問 10	昭和60年に開催された第16回定期中央大会の開催会場はどこでしょうか？	東京海洋会館	上野東天紅	池之端文化センター	帝国ホテル
問 11	1995年8月に東京ドームで開催された「I V Yフェア' 95」にゲスト出演したアーティストは誰でしょうか？	吉田 拓郎	中村 雅敏	小田 和正	松山 千春
問 12	労働組合機関紙「さんか」が「SANKA!」に名称が変わったのは西暦何年でしょうか？	1972年	1982年	1992年	2002年
問 13	2021年度定期中央大会開催時に一番支部数の多いゾーンは何ゾーンでしょうか？	東武埼京	京葉常磐	東海京浜	多摩武蔵
問 14	2020年度でイトーヨーカドー労働組合は何周年を迎えたのでしょうか？	49周年	50周年	51周年	52周年
問 15	イトーヨーカドー労働組合の初代中央執行委員長「岩国 修一」さんは何年間、中央執行委員長を務められたのでしょうか？	1年	2年	3年	4年
問 16	歴代の中央執行委員長の「埴 昭彦」さんの出身部門は何でしょうか？	精肉	鮮魚	青果	惣菜
問 17	1970年10月22日労働組合結成時の組合員数は何名でしょうか？	220名	1200名	2200名	3300名
問 18	春季労働条件交渉で、正社員の過去最高の賃上げ率は何%でしょうか？	4.5%	5.4%	6.7%	7.3%
問 19	2021年度イトーヨーカドー労働組合の中央執行書記長のイメージイラストはどれでしょうか？				
問 20	労働組合機関誌の最初の名称は「さんか」ではありませんでした。何という機関誌名だったのでしょうか？	イトーヨーカ堂組合新聞	イトーヨーカドー組合新聞	IY新聞	労働組合ニュース
問 21	2008年「UIゼンセン同盟第7回定期大会」において、イトーヨーカドー労働組合「IVY活動」が表彰されました。受賞した賞の名前は何かでしょうか？	トップボランティア活動賞	ボランティア奨励賞	ボランティアスピリット賞	ボランティア活動賞
問 22	組合結成30周年記念イベントの首都圏会場はどこでしょうか？	幕張メッセ	千葉マリンスタジアム	東京ドーム	有明コロシアム
問 23	昭和55年当時、労働組合がボランティア活動の一環で集めていた物は募金と〇〇〇でした。〇〇〇に当てはまる物は何かでしょうか？	ペットボトル	古新聞	切手	ヘルマーク
問 24	上部団体「UAゼンセン」の正式名称は何でしょうか？	全国繊維化学医療食品流通サービス一般労働組合同盟	全国繊維化学食品流通サービス一般労働組合同盟	全国医療化学食品流通サービス一般労働組合同盟	全国繊維化学食品流通小売サービス一般労働組合同盟
問 25	労使協働で取り組んでいる「改善=工夫」運動の正しいロゴはどれでしょうか？				

支部のチャレンジ企画特別加算方法	支部のチャレンジ企画として「より多くの方に楽しんで参加していただくこと」を目的に、個人の問題正解数に支部の参加率に応じた加算係数をプラスして順位を決めました。 ※個人の得点が同じ場合は以下の順番で決定しました。	(例) 個人のクイズ正解数が40問、かつ所属支部の「組合員参加率」と「全従業員参加率」の平均が85%支部の場合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属支部の「組合員参加率」と「全従業員参加率」の平均</th> <th>加算係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 ~ 50%</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>51 ~ 60%</td><td>1.2</td></tr> <tr><td>61 ~ 70%</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>71 ~ 80%</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>81 ~ 90%</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>91 ~ 100%</td><td>2.0</td></tr> </tbody> </table>	所属支部の「組合員参加率」と「全従業員参加率」の平均	加算係数	0 ~ 50%	1.0	51 ~ 60%	1.2	61 ~ 70%	1.3	71 ~ 80%	1.4	81 ~ 90%	1.5	91 ~ 100%	2.0
	所属支部の「組合員参加率」と「全従業員参加率」の平均	加算係数															
0 ~ 50%	1.0																
51 ~ 60%	1.2																
61 ~ 70%	1.3																
71 ~ 80%	1.4																
81 ~ 90%	1.5																
91 ~ 100%	2.0																
①所属支部の「組合員参加率」と「全従業員の参加率」の平均の上位 ②クイズ回答時間（前半戦+後半戦）	$40 \text{問} \times 1.5 = 60 \text{点}$ 個人正解数 × 加算係数 = 得点																



前半戦25問 解答と解説

問	解答	ポイント
問 1	③【考動力×機動力】	私たち一人ひとりの「考動力=自ら考え行動する力」と組織全体における「機動力=人を巻き込み連携のもと行動する力」が活動に求められていることから、2021年度の活動スローガンとして掲げました。
問 2	①【I V Y活動】	I V Y活動はI Yの中にボランティアの心の「V」の字を入れたイトーヨーカドー労働組合のボランティア活動の総称です。
問 3	②【10月22日】	1970年10月22日に8人の発起人を中心にイトーヨーカ堂労働組合結成大会が開催され、組合員約2200名のイトーヨーカ堂労働組合が誕生しました。
問 4	①【105日】	年間休日105日の要求とともに、付帯として時短に関する専門委員会設置の要求をしました。
問 5	④【イトーヨーカ堂労働組合】	高度経済成長期の真っ只中であった1970年当時のI Yは、東京・千葉・埼玉などに19店舗を数えるのみでしたが、さらなる成長を目指し、ナショナル・チェーンの構想を持って新たなスタートを切りました。
問 6	①【大規模小売店舗法】	大規模小売店舗法とは小売業の近代化を図るため、大型小売店と中小小売店との利害調整を目的として、1973年に制定され、翌74年に施行された法律です。
問 7	②【1,500万円】	生活様式の変化より、家を持ちたい組合員のために持家融資制度を導入しました。当時の最高融資額が1,500万円となります。
問 8	②【野口五郎】	約2200名の方にご参加いただきました。野口さんの歌謡ショーの際、ステージ前にプレゼントを持った方、握手を求めよう方が集まり、会場は熱気であふれていました。
問 9	④【I=挨拶・S=献・M=身だしなみ】	労働組合として40周年を機に、5年・10年先の将来をしっかり見据え、もう一度「商売」や「活動」の原点に立ち返り、失われつつあるIYの「良さ」「強さ」でもある「あいさつ(I)、しつけ(S)、身だしなみ(M)」といった基本項目が自然に徹底できる風土の醸成に向けてスタートしました。
問 10	③ 	労働組合結成50周年を迎え、歴史を改めて振り返り、今後も未来へと続いていく労働組合をイメージし、イトーヨーカドー労働組合のシンボルとなるロゴマークを作成することで労働組合の活動の周知と、イトーヨーカドー労働組合の不变の理念・考え方を多くの組合員に伝え、組織の魅力向上に繋げることを目的としています。
問 11	④【バレーボール部】	1978年、イトーヨーカ堂が企業イメージにマッチしたスポーツとして女子バレーボール部を創部しました。
問 12	②【8時閉店成る】	組合員の声をもとに、9支部（当時21時閉店7支部、20時30分閉店2支部）の20時閉店、20時30分退社を会社へ要求し、決定しました。
問 13	①【8名】	8名の発起人から誕生したイトーヨーカドー労働組合の結成当初から変わらない3つの基本的考え方は、50年という年月を経て今も引き継がれています。
問 14	③【パートナー】	地域の身近なお客様としての見方や、会社の大きなパワーであるパートナー社員の皆さんのやりがいに結びつけるべく、その声を活かし、職場のルールや賃金・労働時間など労働条件の改善を図るために仲間を迎え入れました。
問 15	① 	「セブン&アイグループ労働組合連合会」とは、グループの各企業が発展成長しつつあるなかで、健全な労使関係のもと、経営へのチェック機能を果たし、そこに働く社員の労働条件を高めています。
問 16	④【C I S】	CISシステムの導入により、タイムリーに労務管理データが提供され、マネジメント、労働生産性の向上を図ることが出来ました。多様化する勤務態様に対応し、変型労働時間制への移行が可能になり、労働時間の短縮や休日拡大など労働条件の向上につながりました。
問 17	③【490人】	北海道と東北の地域を中心に開催されました。地域によってもちつき大会や交流会が行われ、親睦を深めることが出来ました。
問 18	④【ゾーン議長制】	地域の特性など支部に密着した活動を行うためにゾーン議長制を導入しました。労使で確認した就業ルールが順守されているか、支部活動はスムーズに行われているかなど支部と中央とのコミュニケーションがしやすくなりました。
問 19	②【2杯】	第9回定期中央大会及び臨時中央大会で提案、承認されたもので「コーヒー2杯を愛の募金に」（当時の喫茶店コーヒー1杯の相場が250円）をスローガンに一時金支給時に福祉カンパ活動を実施しました。
問 20	③【献血制度】	組合員同志の相互扶助の精神にもとづく福祉の充実はもとより、組織労働者としての自覚をもって広く外に目を向け、社会全般の福祉向上に尽力することにその使命があり、その使命達成の一環としてスタートしました。
問 21	①【5万人】	2000年に労働組合結成30周年を迎え、「WE LOVE IY 〜もっと好きに、そして誇りを持ってIYにしていこう」をテーマにIYと私たち自身が積極的に信頼を築いていく「IYファミリー大感謝祭2000」を開催しました。
問 22	②【21%】	「さんか」は、「活動がどのような主旨・目的で行われてきたか軌跡を残すもの」「その時々時代の背景や主旨・目的を知るもの」「より多くの組合員に労働組合を知ってもらうもの」「ただの報告ではなく、活動に携わった組合役員・組合員の想いが詰まっているもの」として発行されてきました。
問 23	④【ビバヤング】	ビバヤングは労働組合が初めて全体で行うイベント（1972年）として、新入組合員歓迎行事実行委員会を設置して何度も念入りな打ち合わせが行われました。
問 24	③ 	さんかVol.532では2021春季労働条件交渉に向けて社会環境の変化、先々を見据えた経営環境を踏まえ、交渉における要求の考え方を掲載しています。また、上期階層別研修会や冬のIVY募金活動など活動の状況や結果を報告しています。WebSANKA!にて「SANKA!」のバックナンバーが閲覧できますので、是非アクセスしてみてください。
問 25	④【ネバーギブアップ】	絶対にギブアップしないという根底的な意識が、活動の源泉になり、そのうえで挑戦する精神と創造する発想が大切であるという想いが込められていました。

後半戦25問 解答と解説



問	解答	ポイント
問 1	④【姉崎支部】	「IVYファミリーだからこそ、毎日の買い物・食事は、私たちのIVYグループで！」を合言葉に、「BUY IVYキャンペーン」を開催しました。姉崎支部では支部役員で役割分担し、応募用紙の回収やポスターの掲示、1日6回行われる朝昼礼に支部役員が必ず出席してPRを行いました。
問 2	②【全織同盟】	1946年7月31日、繊維関係職場の労働者を企業ごとに組織し、それらを単位組合として全国繊維産業労働組合同盟（全織同盟）が結成されました。
問 3	①【イトーヨーカドー労働組合ホームページ】	小売業に働く私たちにとって最も大切な「マンパワー」を最大限に発揮できる環境づくりの一環としてITを活用したコミュニケーションの確立を進めました。
問 4	②	2021年度は「考動力と機動力」を発揮できる「一支部一組合の確立」に向けて、2Wayコミュニケーションによる連携強化をベースに「三位一体の労働組合改革」に取り組んでいます。
問 5	③【約11,000人】	2007年10月～11月の中で、ゾーン運動会を全ブロックで一斉開催しました。ブロック長や支部代表委員長を中心に手探り状態で長い準備期間を経て、全日程で11,000人を超える組合員の皆さんに参加していただきました。
問 6	④【萩本欽一さん（コメディアン）】	ファミリー大感謝祭は全国12会場、総勢54,500人が参加し、コンサートやバザーなど多彩な企画でイベントは大盛況でした。働く仲間たちのエネルギーと、それを支えるご家族の力が結集した感動のミレニアムイベントになりました。
問 7	③【5代目】	2004年7月11日に行われた第20回参議院議員選挙で、私たちの代表として立候補した「柳沢みつよし」候補者が、比例代表において216,769票を獲得し、民主党内第5位で見事初当選しました。
問 8	②【渡邊 健志氏】	ゾーン議長、中央執行副委員長、セブン&アイグループ労働組合連合会事務局長等を歴任し、現在、イトーヨーカドー労働組合の中央執行委員長、セブン&アイグループ労働組合連合会会長を務めています。
問 9	①	労働組合結成50周年を迎えることができたことへの「IVYファミリー」（組合員・社員・ご家族・地域社会、お取引先様）への感謝と、この先のIVYの未来の発展に向け、「中央・ゾーン・支部」が一体となった50周年記念イベント（支部イベント運動）を実施し、一体感を醸成することを目的に開催しました。
問 10	①【東京海洋会館】	2日間にわたり、東京海洋会館にて全国130支部の代議員が出席し、開催されました。
問 11	④【松山千春】	労働組合結成25周年を機に、ボランティアイベントとして「IVY FAIR '95」を開催しました。趣向を凝らした支部対抗スポーツ大会やバザー、UNICEFコーナーなど各会場とも大盛況、多くの募金も集まりました。
問 12	③【1992年】	組合員の皆さんにより一層親しみやすく、見やすい、話題性のある情報をお届けするために、イラストや写真などを増やしてリニューアルしました。
問 13	①【東武埼京】	2021年度定期中央大会開催時の東部埼京ゾーンは26支部となり、全ゾーンの中で一番支部数が多いゾーンとなります。
問 14	②【50周年】	1970年10月22日イトーヨーカ堂労働組合結成大会が開催され、イトーヨーカ堂労働組合が誕生しました。（結成時2200名）
問 15	④【4年】	組合結成の労働組合発起人委員会のメンバーである岩国さんは、初代中央執行委員長として雇用の確保と労働条件の維持・向上の考えを基に、組合員の声から会社との交渉を通じて年間休日の制定や一時金の年内支給を実現しました。発起人委員会のメンバーの一人が岩国さんでした。
問 16	③【青果】	第5代中央執行委員長、イトーヨーカドーグループ労働組合連合会会長を歴任されました。
問 17	③【2200名】	1970年9月19日に8名が組合結成発起人委員会を立ち上げ、10月22日に組合結成大会を開催し、組合員2,200名によるイトーヨーカ堂労働組合が誕生しました。
問 18	②【5.4%】	この年、イトーヨーカドーは大手5社（IVY・ダイエー・ジャスコ・ニチイ・長崎屋）の中でもトップの1兆円という売上をあげました。5.4%は過去最高の売上伸び率であり、社会水準や流通大手各社の5%前後という数字をも上回る結果となりました。
問 19	④	ゾーン議長やセブン&アイグループ労働組合連合会事務局長等を歴任し、現在、イトーヨーカドー労働組合の中央執行書記長を務めています。
問 20	①【イトーヨーカ堂組合新聞】	「さんか」は、「組合員は、労働組合に無関心であってはならず、もっと各人が組合活動に参加してもらいたい。いつも参加の気持ちを忘れないようにしたい」という想いが込められています。
問 21	④【ボランティア活動賞】	ボランティア活動賞は、長年にわたり社会貢献活動を行っている組合や組合員を表彰する制度です。表彰は毎年のUAセンセン定期大会の場で行われ、その活動を称え、社会貢献活動の輪をさらに広げることが目的としています。
問 22	①【幕張メッセ】	全国12会場、総勢54,500人が参加したこの一大イベントは、2000年8月8日の札幌会場、旭川会場、函館会場などを皮切りに、8月22日の幕張会場、新潟会場、静岡会場、名古屋会場など各地で開催され、コンサートやバザーなどさまざまな催しが企画されて、どの会場も溢れんばかりの熱気に包まれました。
問 23	④【ベルマーク】	私たち自身の労働条件の向上だけでなく、外へも目を向けることというスタンスは現在のイトーヨーカドー労働組合のボランティア活動の基本となっています。
問 24	②【全国繊維化学食品流通サービス一般労働組合同盟】	UAセンセンには、繊維・衣料、医薬・化粧品、化学・エネルギー、窯業・建材、食品、流通、印刷、レジャー・サービス、福祉・医療産業、派遣業・業務請負など、国民生活に関連する多種多様な産業で働く仲間が集結しています。その数は、2020年9月15日現在で2,285組合、1,787,871名と、日本最大の産業別労働組合です。
問 25	③	2019年度春季労働条件交渉において、社員一人ひとりが、日常業務の中で「ムリ・ムダ・ムラ」に対してより快適に安全で効率化する「改善運動＝（工夫行為）」を、日々の仕事の一環として取り入れられる環境づくりを進めることを目的に、「改善＝工夫」運動を実施することを労使で確認しました。

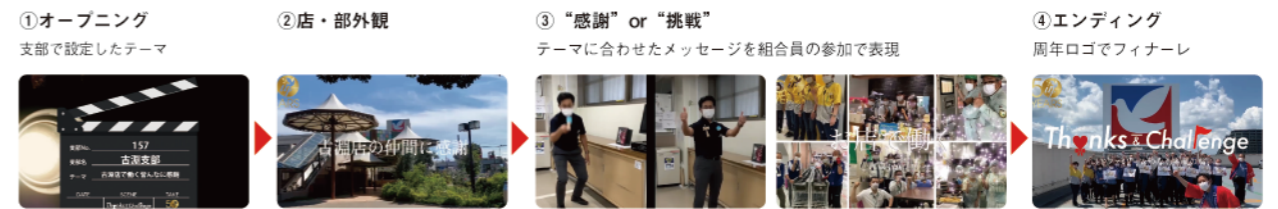
50秒 Movie Challenge



「感謝」と「挑戦」をテーマにしたオリジナルムービーを支部で一作品作成！

記念イベント第2弾として、支部単位での「新たな挑戦」である映像作品「50秒Movie Challenge」を実施しました。このイベントは支部の一体感を醸成を目的に開催し、87支部が作品を作成しました。作品は50秒の制限の中で各支部がテーマやメッセージを設定し、多くの組合員が参加することで魅力的なものに仕上がっています。支部に1台貸与されているiPadのカメラアプリを活用して動画や写真を撮影し、素材を動画編集アプリ「iMovie」にて編集することで、簡単な操作でエフェクトの追加などができ、本格的なMOVIEを簡単に作成することができます。各作品に支部の個性や想いが詰まっています。是非お気に入りの作品を見つけてみてください！！

★50秒Movie Challenge 作品構成★



★ゾーン賞に選ばれた作成の紹介★



各支部が作成した多数のオリジナルムービーの中から各ゾーンにてゾーン賞を1支部選定しました。



イトーヨーカドー労働組合結成50周年記念特設サイトはコチラ
※7桁の社員番号とパスワード「iyu50」を入力してください。

閲覧可能期間：
2021年
12月31日まで

#Chee Ring Ship 2021

未来をみんなで繋ぐ 自社商品の環境への取り組みをもっと知ろう

セブン&アイグループ労働組合連合会主催の#CheeRingShip2021と連動し、イトーヨーカ堂で販売しているサステナブル商品（環境配慮商品）を購入することで応募できるキャンペーンを、50周年記念イベントと合わせて7月1日（木）～25日（日）の期間で特設ホームページ内で開催しました。

セブン&アイグループでは、さまざまな社会環境の変化に対応するため、2019年にGREEN CHALLENGE 2050を宣言しました。イトーヨーカ堂としても「CO2排出量削減」「プラスチック対策」「食品ロス・食品リサイクル対策」「持続可能な調達」を実現するために、2050年までの具体的な目標を設定するなど、さらなる環境負荷の低減を推進し、持続可能な未来に繋げるために、価値ある商品やサービスの提供をめざして取り組んでいます。

今回は会社の社会的取り組みを知ることが目的に労働組合としてサステナブル商品をテーマとした企画を実施しました。皆さんも商品を買うときは「環境に配慮された商品」を探してみましょう！

環境に配慮した商品の一例



記念イベント《集大成》“Finale”
特別生配信番組



Finale **Thanks & Challenge**
～ IYファミリーを繋ぐ笑顔の輪～

特別生配信番組

50周年記念イベントの“集大成Finale”として、8月3日(火)に「特別生配信番組」を90分のYouTube Liveとして配信しました。番組では、イベントのメインテーマである「Thanks&Challenge」を掲げ、6月イベント“感謝Thanks”と7月イベント“挑戦Challenge”で取り組んできた様々な活動の表彰式や、作品紹介、Zoomを活用したゾーン対抗クイズ大会を行いました。撮影は伊藤研修センターで行われ、番組内で発表される3つのキーワードを使った応募型の視聴者プレゼント(抽選500名様)が企画されました。

この生配信番組はスマートフォン等の個人の端末をはじめ、支部では店舗で働く組合員が休憩や休日でも視聴できる環境として従業員食堂等に特設視聴会場を用意しました。イトーヨーカドー労働組合初の生配信番組の全容をみんなで振り返りましょう!

概要

日時:8月3日(火) 13:00~14:30
視聴方法:特設サイト内 YouTube Live配信

内容

- 労働組合挨拶
- 会社代表お祝いメッセージ
- 結成から50年を振り返るヒストリー映像の上映
- 記念事業・行事報告
- IY Discovery Awards
フォト・アートコンテスト表彰式
- 50周年記念クイズ個人得点ランキング表彰式
- ゾーン代表支部対抗50周年記念クイズ大会
- 50秒ムービーチャレンジゾーン賞発表
*視聴者限定プレゼント企画



結成から50年を振り返るヒストリー映像



イトーヨーカドー労働組合の結成から50年を振り返る歴史をオリジナルアニメーションで紹介しました。私たちがこれから歩む新たな一歩に向けて、組合活動へ参加する意義を改めてみんなで考えてみましょう!

労働組合挨拶



イトーヨーカドー労働組合 中央執行委員長 渡邊 健志

会社代表お祝いメッセージ



イトーヨーカドー 代表取締役社長 三枝 富博氏

特別生配信番組 視聴者プレゼント

特別生配信番組終了後8月3日(火)15:00~8月15日(日)23:59にて、番組内で発表された3つのキーワードを入力し、応募すると抽選で500名様に賞品が当たる企画を実施しました。当選発表は特設サイト内で実施し、全国の魅力ある特産品(賞品)が当選者へプレゼントされました。たくさんのご応募ありがとうございました。

キーワードの解答は「**ざんか**」でした☆



イベント表彰

特別生配信番組内では、6月に開催した「IY Discovery Awards (フォト・アートコンテスト)」の優秀作品や、50周年記念クイズの個人得点ランキングの表彰を行い、最優秀賞を受賞した個人・支部はLiveで繋ぎオンライン上で直接表彰しました。

フォト・アートコンテストは皆さんの一押し作品が入賞しましたか? 50周年記念クイズは何問解けましたか? 本ページでは、改めて入賞作品・入賞者を紹介します。みんなで振り返ってみましょう!!

IY Discovery Awards

Thanks Art Contest				Thanks Photo Contest			
表彰	支部名	ペンネーム	作品	表彰	支部名	ペンネーム	作品
最優秀賞	大宮宮原	ちこ	京都♪	最優秀賞	竹の塚	りり	とくし丸
優秀賞	大宮宮原	さくちゃん	いもの、いつもの、いつまでも。	優秀賞	大宮宮原	ちこ	IY塔屋
入賞	大宮宮原	ピクブリッジ	感動の青い池!	入賞	国領	きょうこ	奈良公園にて
特別賞	大宮宮原	black word	ねーわのお誕生日	特別賞	大森	ペンペン	パンダの親子 (ちぎり絵風)
特別賞	セブン&アイ	アスハト	ハトにかかると				
支部優秀賞	多摩センター	たません	仲間へ感謝				
支部特別賞	川崎港町	川崎 暁 ジヤン	ハロウィン				

[Thanks Photo Contest 個人最優秀賞]

大宮宮原支部 高取 千尋 (ちこ)

今回の記念事業は支部のコミュニケーション機会が増え支部の一体感を高められた活動にありました。特に「50秒ムービーチャレンジ」では、支部のみんなと協力し素敵な作品を創ることが出来ました。コロナ禍の開催にあたって新しい挑戦が多く未知で大変な事もありましたが、積極的な参加により「支部一組合」への大きな一歩を踏み出した様な気がします。

[Thanks Photo Contest 支部最優秀賞]

多摩センター支部 支部執行委員長 向原 康範

多摩センター支部はハローキティに会える街にあり、コロナ禍においても仲間と共に「チームワーク」で日々の営業に励んでいます。フォトコンテストも仲間のチームワークで支部最優秀賞を受賞することができました。支部の仲間へ感謝です。

[Thanks Art Contest 最優秀賞]

竹の塚支部 佐久間 理香 (りり)

まだまだ始まったばかりの事業で、従業員が一丸となり思いを乗せてとくし丸を運営しているところを描いた作品です。お客様も笑顔に、従業員も笑顔にこれからも竹の塚支部らしく突っ走りていきたいです!

《個人得点ランキング》

個人得点ランキング	支部名	ペンネーム	ポイント	タイム
第1位	新宿富久	小林信之	52pt	5分19秒
第2位	上大岡	やまやま	52pt	6分38秒
第3位	上大岡	真下 静	52pt	14分7秒
第4位	新宿富久	小西 一則	46pt	7分38秒
第5位	新宿富久	bb	44pt	4分28秒
第6位	新宿富久	よこていん	44pt	6分8秒
第7位	上大岡	ドナルド	44pt	8分9秒
第8位	上大岡	よかもわ	42pt	6分22秒
第9位	新宿富久	pyopyo1015	42pt	7分15秒
第10位	新宿富久	小林 恵一	42pt	7分37秒

【50周年記念クイズ個人得点ランキング第1位】

新宿富久支部 小林 信之

ヨークゾーンは店規模的にも組合員が少ない中での参加でしたが、特設サイトを通じて50周年記念クイズに参加する事で組合員が団結する良い機会となり、各種オンラインイベントも支部として盛り上がりました。

ゾーン代表支部対抗50周年記念クイズ大会



《クイズ大会参加支部》

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ヨークゾーン : 新宿富久支部 | 東京浜ゾーン : 川崎港町支部 |
| 北海道東北ゾーン : 八戸沼館支部 | 多摩武蔵ゾーン : 武蔵境支部 |
| 東武埼京ゾーン : 大宮宮原支部 | 中央関西ゾーン : 甲子園支部 |
| 京葉常盤ゾーン : 亀有支部 | 本部ゾーン : 販売支部 |

労働組合結成 50周年記念品

労働組合結成50周年を記念し、IYファミリー(全従業員)に感謝の気持ちを込めて「50周年記念品」として「今治タオル」を組合結成50周年を迎えられた感謝を綴った箱に入れ、1人2枚セットで贈呈しました。結成50周年を迎えた2020年は、「SDGs」や「ESG」が企業価値を高める取り組みとして注目されており、記念品も「環境に配慮した商品」をテーマに選定しました。次の時代へ進むために、みんなで仕事・活動に対し持続可能な挑戦をいきましょう。



1970年代

労働組合は、
8人のメンバーからはじまった。



年間休日80日の決定

1971年、流通業、チェーンストアにおける週休の増加・営業時間の短縮は当時でも至難の技であり、他産業と比べて休日は大変少ない状況でした。週休二日制は会社が真剣に検討すべき大項目であり、当時連休を前提とした二部交代制だったイトヨーカ堂には大きな課題でした。しかし、組合員への実態調査や座談会を開いて拳がった声、時短委員会が検討したことを踏まえ、「年間休日86日（週休二日制を含む）」「MD・マネジャー有給休暇5日制適用拡大」「シスター休日適用」について、会社へ要求することを決定。「時短交渉」と言われた団体交渉は7時間に及ぶ交渉の末、「年間休日80日」「MD・マネジャーの有給休暇休日5日付与」「シスター休日適用」の回答を引き出しました。

綱領

- 一、私たちは、健全中立なる民主的組織を確立し、労働生活諸条件の向上と文化生活の増進をはかります。
- 一、私たちは、全組合員の世論を集め、これを経営に反映させることを推進いたします。
- 一、私たちは、要求の実現において、経営者との利害対立には団体交渉による解決を重視して行動します。
- 一、私たちは、技術の開発、識見の啓発に努め、もって人格の向上をはかります。

スローガン

- 一、労働条件の向上で豊かな生活を築こう
- 一、民主的労働運動を推進し、組織を強化しよう
- 一、労使関係の近代化を図り、生産性を向上しよう
- 一、みんなの世論で明るい職場を確立しよう

1974年冬期一時金

チェーンストア業界始まって以来の経営環境の悪化、インフレ物価高騰から来る生活へのしわ寄せに見舞われた中での一時金交渉でした。会社側からは高額交渉の回答をもらったものの、この不況を乗り切るため、1975年の新年会・一泊旅行の中止の提案がありました。一時金は別途に進めるべき交渉内容でしたが、労働組合としても厳しい経営環境を認識し、拡大中央執行委員会の中で審議した結果、この提案を受け入れ妥結に至りました。

イトヨーカドーグループ労連発足

組織が拡大するにつれて社会的責任が増していく中、良きパートナーとしてイトヨーカドーグループ内の労働組合が連携を図り、激動が予想される1980年代の変化に対して柔軟に対応していくことが求められてきました。そのため、1979年11月17日に「イトヨーカドーグループ・ヨーク労働組合連合会」が結成されました。労連を構成するのは、イトヨーカドー労働組合、デニーズジャパン労働組合、ヨークフードサービス労働組合の3組合であり、会長には境昭彦イトヨーカドー労働組合中央執行委員長が就任しました。

私たちが歩んだ50年

1980年代

資格制度導入

競争激化や景気沈滞により出店困難な状況の中、役職ポストに就ける人員も減少したことで、社員の能力を伸ばし、資格によって資金や一時金を決定する「資格制度」を導入しました。一人ひとりが目標を持って能力を高めていくことに加え、BY・DBなどのスタッフ専門職、MD専門職など自分に合った進路を決定することができ、個性をいかんが発揮する自分へのチャレンジとなる制度でした。

第1回中央経営労使協議会

1981年に「第1回中央経営労使協議会」として、企業の経営方針、営業方針、決算予算、労働組合の活動方針等を話し合う場と位置づけ開催されました。労働組合結成当初は高度経済成長期で全てが順調に推移していましたが、大店法規制、低成長、石油ショックと次々に経営環境は悪化し、流通業再編成の嵐が吹き荒れました。この状況を経営と働く側の労働組合が一線に問題・課題について協議し、企業の存続に向けて会社は労働組合を、労働組合は会社を、相互に信頼し、労使が一丸となる画期的な第一歩となりました。

「新入組合員教育」全国で実施

1983年の6月より、正社員として登用されると同時に組合員として仲間入りした新入社員を対象に実施しました。これまでの新入組合員歓迎会「ピバ・ヤング」とは異なり、より教育的な要素を重点に置き、労働組合の活動紹介に力を入れ、活動育成に大きな役割を果たしました。現在でも「新入組合員オリエンテーション」「新入組合員研修会」と時代のニーズに合わせて、形や内容を変えながら続いています。



連続休暇7日間 年2回導入

労働時間の短縮要求の交渉で、7日間の連続休暇を年2回取得できるようになりました。新しい仕事をより効率的かつ高い質で、より効率的に進めるためには、休日の増加は必須。スムーズに休暇が取れるような仕事運営や仕組みを考えるため、労使は「フレックスタイム制」の導入を目標に置き、より一層の作業の効率化、作業環境の改善、関係する労使協定、就業規則などの整備に取り組むことを決めました。



1990年代

福利厚生サービス「パンプキン活動」がスタート

労働組合結成20周年となる1990年に「パンプキン活動」がスタートしました。組合として労働条件の整備に取り組む一方で、多くの組合員から「仕事時間以外の余暇や生活時間を充実させたい」という強いニーズが上がりました。これらを踏まえ、宿泊施設や遊園地利用、生活相談などプラスアルファライフの充実に向けた福利厚生サービスの一環として、「パンプキン活動」をスタートさせました。

労働時間の短縮、休日・休暇見直し

1992年の取り組みの焦点は、「就業改善・労働時間の短縮」にあり、「1990年代半ばには実質労働時間年間1800時間」を目指すことでした。この年は休日2日増加、さらにボランティア休暇、半日有給制度といった休暇が新設されたことで、新しい制度を定着させ、休日・休暇が正しく取得できる体制に向けて、労使懇談会など様々な場面で議論が交わされました。現状と変わらず管理者を含め、働く社員が意識を変えて、人員配置や作業の見直しなどをスピーディーに改善していく努力を行いました。



ザ・笑顔グランプリ

職場時間を明るく楽しく、そしてやりがいのある環境にすることも重要という考えから、1993年12月～1994年2月までの3か月間「ザ・笑顔グランプリ」を実施しました。厳しい経営環境だからこそ、小売業の基本である「しつけや姿勢」を再点検し、一人ひとりの努力と取り組みで明るい職場環境にすることに重点を置き、「笑顔・挨拶・明るい接客・身だしなみ・クリンネス」などの選考基準を各支部で設定し、毎月投票によりグランプリを決定しました。グランプリを受賞された方は1,200名余りにのぼり、明日のIYをパワーアップさせる1つのエネルギー源となりました。

ザ・VOICEキャンペーン

「働く場所を、もっと快適にするために。」をテーマに、1994年12月18日～1995年1月31日の期間に、組合員から職場や組合に対する率直な意見や苦言、提言を募集するとともに、全国支部長会議が開催されました。期間中に集まった意見は、組合員の「生の声」として会社に伝えられ、生産性向上、職場環境改善に向けて労使で協議を実施しました。

IVY FAIR '95 開催

労働組合結成25周年を機に、ボランティアイベントとして「IVY FAIR '95」を開催しました。6月13日の札幌会場を皮切りに、7月までに松本・三島・須賀川の4会場で「地域版IVY FAIR」を開催。UNICEF親善大使であるアグネス・チャンさんも参加し、趣向を凝らした支部対抗スポーツ大会やバザー、UNICEFコーナーなど各会場とも大盛況。多くの募金も集まりました。8月7日の東京ドーム会場では「IVY協賛金寄贈式」が行われ、募金やバザーの売上金がUNICEFに寄贈されました。また、松山千春さんのコンサートや、1995年度の新入組合員研修会も併せて実施し、新入組合員も東京ドーム近隣の清掃活動や、ドーム入り口での募金活動に参加しました。募金額は1,600万円にのぼり、UNICEFを通じてベトナムやネパールの子供たちへの国際支援として届けられました。

阪神・淡路大震災ボランティア

1995年1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」の際、イトヨーカドー労働組合は上部団体のゼンセン同盟の呼びかけに応じ、救援活動を実施しました。1月27日の第1班から2月20日の第3班まで、14人の組合員が現地で救済ボランティアに参加。現地避難場所にて救援物資の仕分け、配布など、あらゆる救援活動に携わりました。このボランティアを通じて、非常事態でも柔軟に対応できる社会理念・助け合う精神の必要性を改めて感じました。

2010年代

ゾーン労使協議会開催

2010年度の活動の柱の一つ「ゾーン労使協議会」。これまでの座談会活動などで挙げた「営業上の課題、生産性を阻害する要因、マネジメント上の課題（就業管理も含む）」などを中心に、労使共通の目的である営業回復、生産性の向上、働きがいのある職場環境づくりを目指し、タイムリーな課題解決を図ることを目的に開催しました。会社から出される指示、方針の中には、その主旨・目的が正確に伝わりきらず、「納得感をもった仕事ができない」と多くの組合員の声として挙がっているため、IYにとっても大きな課題であり、この機会にグループとして具体的にどのように取り組むかを確認しました。

エキスパート社員の人事処遇制度改定

当時、エキスパート社員はストア社員群として個店契約のため、「昇進のチャンスがない」「新しい仕事のチャンスがない」ことが課題でしたが、2013年にエキスパート社員を近隣店への異動型社員「フィールド社員」に改定しました。同時に、リーダーパートナーから「フィールド社員」への登用は従来の基準に加え、「卓越した接客技能・生鮮技術を有するリーダーパートナー」も追加されました。

労使協働生産性向上運動 チャレンジグランプリの実施

2014年当時、消費税増税後の消費が冷え込み厳しい環境の中、この難局を乗り越えるため、「労使協働宣言」を踏まえて業績回復に向けて一人ひとりが愚直に高売に取り組み、更なる従業員の士気を高めるため、労使協働の生産性向上運動として「チャレンジグランプリ」を開催しました。全ての支部が参加し、応募総数は1,377件。集められた作品から最優秀作品、石合委員長賞、野口販売部長賞、ゾーンマネジャー賞、事業部長賞が送られました。



全国各支部で団結式を開催

12月の最大商戦である年末商戦を乗り切るため、労使一丸となって取り組む心合わせとして「団結式」を開催しました。また、生産性向上運動の一環である「マックスグランプリ」「マックスBUYキャンペーン」の取り組みに挑戦するため、会社からはSM、労働組合からは支部代表委員長からそれぞれ労使協働で取り組む内容を確認しました。

意識改革&実践行動セミナー

自らが行動を起こすことで組織強化・業績向上へと繋げていく真のリーダーづくりを目的にセブン&アイグループ労働組合連合会主催「意識改革&実践行動セミナー」を開催しました。全国8会場、223名の方に参加いただき、一人ひとりの当事者意識、責任意識を高め、部下の主体性を引き出す関わり方や心理特性別のコミュニケーションを学ぶことで、「自己変革」の推進を図りました。



2019年度新人事処遇制度の導入

2019年春季労働条件交渉において、労使専門委員会の答申に基づき、「新人事処遇制度」の導入が決定しました。組合員の納得感や働きがいを重視し、NAFP嘱託組合員トータルでの公平性・競争力を高めることが求められていることから「職責対応資格制度」「職責手当・資格手当の変更」を含めた人事処遇制度改定に至りました。また、2019年4月1日から「働き方改革関連法」がスタートすることを受け、「年次有給休暇5日取得義務化」「残業振替休日制度の廃止」など新たな就業ルールの導入も行いました。

「アニバーサリーメッセージ」スタート

2001年、小・中学校に入学される組合員のお子様に対して、入学を祝う記念品とメッセージカードを贈る「アニバーサリーメッセージ」がスタート。当時の記念品は9種類でしたが、2020年現在では26種類と選べる商品も増え、組合員に定着した活動の1つとなっています。

2000年代

柳沢みつよし 参議院議員当選

2004年7月11日に行われた「第20回参議院議員選挙」で、私たちの代表として立候補した柳沢みつよし候補者が、比例代表において216,769票を獲得し、民主党内第5位で見事初当選。「私たちの代表を国政に」というスローガンのもと、全国支部代表委員会・研究会、ブロック会議、支部役員会などを通じて、全国各地で生まれた支援の輪は、大きな成果に結びつきました。

再雇用制度・シニアパートナー制度導入

65歳までの雇用を確保する法律が施行されることから、仕事に習熟した方が長く働くことは会社にとってもメリットがあると考え、2006年従来のNAE社員については60歳、パートナー社員については62歳までの枠から、最長65歳まで働ける「再雇用制度」「シニアパートナー制度」を導入しました。

パートナー社員人事処遇制度導入

2007年、働く従業員の8割近くがパートナー社員であり、仕事に対する意識や価値観が多様化している中で労使専門委員会を設置し、「新しい人事処遇制度の導入」に向けて議論を行いました。一人ひとりがやりがいを持って、笑顔で働くことのできる職場環境を目指す、「自分で選び、ライフプランを描ける」制度を導入しました。

ゾーン運動会を全ブロッカー斉開催

2007年10月～11月の中で、ゾーン運動会を全ブロッカーで斉開催しました。ブロック長や支部代表委員長を中心に手探り状態での長い準備期間を経て、全日程で11,000人を超える組合員の皆さんに参加していただきました。



イトヨーカドー労働組合結成40周年

《IY ISMの実践》

40周年を機に、5年・10年先の将来をしっかりと見据え、もう一度「高売」や「活動」の原点に立ち返り、IYの強みである「あいさつ・しつけ・身だしなみ」といった基本項目が自然に徹底できる風土、自ら意欲的に売り場作りや単品管理に取り組める風土、一箇所に集まってダイレクトに方針や情報を伝え、お互いの意見を交換し合える風土の復活を試み、「IY ISM」活動を実践しました。





Thanks



Challenge



IY ISMとはIY主義であり全ては商売の原点です。
I=挨拶(あいさつ)「挨」は、相手に心をひらくこと。「拶」は相手に近づくこと=礼儀
S=矜(しつけ)自分の身を美しく見せるという意味。自身を愛すること=自信
M=身嗜み(みだしなみ)容姿・服装・言葉遣い・態度を正すこと=心掛